

男声合唱団

すばる

「**昂**」
つて
どんなとこ?
コンサート



(2011年11月21日 陸前高田市第一中学校)

2012年6月9日 土
開場 13:30 / 開演 14:00
阿倍野区民センター 小ホール

PROGRAM

指揮 本並 美徳／檀 美知生／伊藤 知
ピアノ 森 二三

第一部

春を待つ

伊藤 整作／作詞 多田 武彦／作曲

故郷の四季より 村祭・冬景色・故郷

源田 俊一郎／作曲 [ソロ／吉田 雄三]

昴の紹介 [映像]

ナレーター／伊藤 知

発声練習

ボイストレーナー／檀 美知生

歓びのナーダム

巳音吉日嘎拉／作詞 色恩克巴雅尔／作曲 社兆植／編曲
本並 美徳／日本語詞

本並 美徳

————— 休憩 —————

第二部

天の火

林 光／作詞・作曲

芭蕉布

吉川 安一／作詞 普久原 恒勇／作曲 石若 雅弥／編曲
[ソロ／伊藤 知]

ゆらゆら春

桜井 昌司／作詞・作曲 山下 和子／編曲

あらあこごがいい

熊谷 千洋／作詞 村嶋 由紀子／編詞 檀 美知生／作曲
山下 和子・村嶋 由紀子・檀 美知生／編曲

川の流れのように

秋元 康／作詞 見岳 章／作曲

ねがい

佐藤 信／作詞 林 光／作曲 男声合唱団昴／編曲

白樺

V・ラザレフ／作詞 M・フラトキン／作曲 関 鑑子／訳詞

フィンランディア

シベリウス／作曲 関 忠亮／作詞

男声合唱団昴 団長アピール

千秋 昌弘

歓びのナーダム

巳音吉日嘎拉／作詞 色恩克巴雅尔／作曲 社兆植／編曲
本並 美徳／日本語詞

PROFILE

指揮
本並 美徳



1941年生まれ。日本専売公社に勤務しながら、1961年より関西合唱団に参加。大阪音楽大学サテライト・マスタークラス指揮者コース修了。大阪ハイシリップ・シュツツ合唱団に所属、2回のドイツ公演にも参加。現在、男声合唱団昴、関西紫金草合唱団、奈良紫金草合唱団、ロシア民謡合唱団コスモス、とよの合唱団の指揮者。ピアノ調律技術者。(もとなみ よしのり)

指揮
伊藤 知



1951年生まれ、1971年頃に取り組まれた歌劇「沖縄」の岡山公演に参加したのをきっかけに、日本のうたごえ運動と出会う。大阪府下へ就職後の数年間、関西合唱団に所属。その後、合唱活動から遠のいていたが、昴のファースト公演準備時期に昴へ入団。高齢者が多い「昴」にあっては、比較的若手の一人である。

昴以外では「とよの合唱団」の団長を務め、関西紫金草合唱団にも所属する。それぞれの団で本並美徳の指導を受け現在指揮者として勉強中。
(いとう さとる)

指揮
ヴォイストレーナー
檀 美知生



早稲田大学合唱団の指揮者として「全国学生のうたごえ」で活躍後、日本IBMに勤務する。並行して妻の村嶋由紀子と自ら主催する合唱団の拠点として「音楽ホール」を芦屋に設立。独自のコーラスミュージカルで阪神淡路大震災の復興に寄与。

現在、「昴」指揮者、ソリスト ボイストレーナー、これまでソロリサイタル4回。東日本大震災でも復興支援プロジェクトを立ち上げ、陸前高田市に6度の訪問、この夏「昴」と共に4回目の支援コンサートを企画している。声楽を壇上さえ、清水光彦に師事。(だん みちお)

ピアノ
森 二三



大阪音楽大学器楽科ピアノ科卒。大阪市役所グリーンコーラス、東大阪センター合唱団、他、子どもたちの合唱、PTAコーラス、声楽、バイオリンの伴奏などを経験。

現在、奈良紫金草合唱団、関西紫金草合唱団、ロシア民謡合唱団「コスモス」、レインボーコーラスの伴奏のほか、大人、子どもたちにピアノを指導。
(もり ふみ)

男声合唱団 昴



指揮
本並 美徳
檀 美知生
伊藤 知
ピアノ
森 二三

トップテノール	立川 孝信	田中 寛二	檀 美知生	千秋 昌弘	中谷 清一	高田 和夫
	山本 直一	吉田 雄三	若園 達雄			
セカンドテノール	伊藤 知	奥村 克美	高田 和弘	佃 裕司	寺脇 伸育	西村 勲
	馬場 宏	三谷 卓	山本 釣郎	米川 勲		
バリトン	岩崎 和男	岡邑 洋介	栗栖 喜代美	清水 恭太郎	新納 義夫	
	寺尾 正明	仲谷 増広	長屋 敏郎	野村 雅昭	橋本 邦久	林 弘訓
バス	青木 隆	浅井 和夫	石橋 章一	乾 正明	相根 義治	土井 一正
	藤後 博巳	富樫 龍一	西島 国介	はが 武	三村 千晴	

みなさぬご入団を心からお待ちしておいます。

今回のコンサートは、「昴」にとって8回目となるものです。

私たちは、発足いらい、「うたごえは平和の力」を合い言葉に歌ってまいりました。中国での日中友好コンサートも開き、また、昨年の東日本大震災では、岩手県陸前高田市や大船渡を訪れて交流のコンサートを開かせていただきました。今年も8月に再びおもむく予定です。

「昴はレベルが高いから、私には・・・」という方がおられます。このコンサートでたとえ音譜がよめない団員でも、どのように歌をおぼえ、良いハーモニーで歌えるようになるかが分かっていただけたのではないかでしょうか。

わたしたちは、人間関係を大事にしています。レッスンの後には、楽しい飲ミニケーションも持って親睦を深め、なりよりも民主的な運営を心がけております。

歌は、歌う人の楽しさはもとより、聞く人の心も強く結びつける力があります。あなたもぜひ入団してください。まわりの人にもよろしくお勧めください。

団員募集

男性ならどなたでも参加できます。

現在団員約40名。2012年末までに80名を目指しています。

練習日時 月3～5回(第1、第3(金曜日)各18時00分～20時30分
第3、第5(日曜日)各14:00～17時)

練習場所 合歓歌(ねむか)ホール
(地下鉄谷町線「谷町6丁目」③番出口を出て、南へ徒歩3分左側
「ごはんやさん(やよい軒)」の手前に入る3階(308号)へどうぞ
〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目1-39
新谷町第2ビル308号

団 費 月2,500円



■「日本のうたごえ祭典・おおさか」にご協力ください!

2013年の「おおさか祭典」は、11月2日(土)～4日(日・祝)にかけて大阪で行われます。とくに、2日の大音楽会は、大阪城ホールが舞台となりま

す。予算は約5000万円かかります。(会場費2500万円)。そのための制作協力金を募っております。どうかよろしくお願ひいたします。

昂ってどんなとこコンサート アンケート

♪ 本日のコンサートはいつもと違い、昂への団員募集を目的に開きましたが、そのことを

1. 知っていた 2. 知らなかった

♪ 全体の印象は (○印を) +3 +2 +1 0 -1 -2 -3

♪ 昂への入団

男性の方に

- 1.入団する 2.入団を考えたい 3.定年や仕事が一段落して 4.知人に勧めたい 5.入団しない

女性の方に

- 1.家族や知人に入団を勧めたい 2.勧める人はいない 3.女性が入れる合唱団を紹介してほしい

♪ 来年の「日本のうたごえ祭典」について

来年の「日本のうたごえ祭典」は、2013年11月2日～4日の3日間、大阪で開催されます。

とくに2日（土）は、大阪城ホールで「大音楽会」が開かれます。あなたも大阪城ホールで歌ってみませんか。どの舞台も数百人規模で歌うことになり、いくつにでも出演できます。予定されている舞台は下記の通りです。出たい舞台に○をしてください。

- 1.男声合同 2.女声合同 3.シニア合同 4.青年合同 5.職場合同 6.こんな合同を()

「昂」入団希望、大阪城ホール出演希望、女声合唱団紹介希望の方は、どうぞご記入ください。

氏名		生年月日	西暦	年	月	日
住所	〒					
電話						

本日のご感想を